

個別施策 1 効果的・効率的な行財政運営

取組状況・成果

【行政評価制度の推進】

- ・区が実施する施策及び事業の適切な進行管理を図るため、行政評価を実施しています。行政評価は所管部が行う「内部評価」に加えて、学識経験者と区民から成る新宿区外部評価委員会による「外部評価」を実施しています。これらの取り組みにより、区政の客観性・透明性をより一層高めることができました。
- ・「計画事業」については、毎年度評価を実施することによって、計画・実行・評価・見直しというサイクルを区政運営に定着させることができました。また、「経常事業」においては、第二次実行計画期間中の4年間において、ほぼ全ての事業を評価したことにより、行政が経常的にやってきた事業の総点検を行うことができました。

【指定管理者制度等による民間活力の活用】

- ・シニア活動館、地域交流館、児童館、図書館、新宿中央公園等への指定管理者制度の導入や学校給食調理業務の民間委託、保育所や高齢者福祉施設の民設民営の促進などにより、民間の創意工夫やノウハウ、柔軟性をいかし、より効果的・効率的な管理・運営を図り、利用者サービスの向上につなげました。

【ITの利活用による効果的・効率的な業務の推進】

- ・ITの利活用を強化推進することで、庁内の情報の共有・検索・加工・分析等を迅速に行うことが可能となり、効果的かつ効率的な行政運営を推進することができました。
- ・区の情報を守るためコンピュータウイルス対策やデータバックアップ等の情報セキュリティ対策を強化するとともに、震災時でも業務が継続できるよう耐震対策を図るなど、区のシステムが安定稼働するよう取り組みました。

【効果的・効率的な区政運営に向けた取り組み】

- ・区税、国民健康保険料、区立住宅使用料等、行政サービスの提供に要する費用の財源については、高い収納率を維持して負担の公平性を確保するよう取り組んでいます。また、受益者負担の適正化を図っています。
- ・職員の定員適正化計画を策定し、業務の委託化や再任用職員の活用などに取り組み、正規職員の人数削減を推進しました。

現状・課題

【行政評価制度の推進】

- ・行政評価制度の運用にあたっては、区民への説明責任を果たすため、より分かりやすい評価内容とする必要があります。
- ・行政評価制度がより適切に施策・事業の進行管理を行うことができるよう、適宜、これまでの行政評価を振り返り、検証する必要があります。

【指定管理者制度等による民間活力の活用】

- ・区民や地域団体、NPO、事業者など多様な主体が、それぞれの特色や強みをいかした公共サービスの担い手になっています。今後も、積極的に民間の柔軟な発想や専門性をいかし、質の高い行政サービスを提供していくため、区は民間活力の活用を更に進めていく必要があります。

【ITの利活用による効果的・効率的な業務の推進】

- ・急速に進展する情報化に伴って、効果的・効率的にITを利活用できる環境を維持していく必要があります。
- ・IT機器の適正かつ効率的な運用管理・保守を実施するとともに、ウイルス対策やデータバックアップ等の情報セキュリティ対策の維持・向上を更に充実させていく必要があります。
- ・庁内におけるITの利活用を更に推進するため、IT利活用に長けた職員人材を育成する必要があります。

【効果的・効率的な区政運営に向けた取り組み】

- ・区税等の財源は、行政サービスを提供するために必要な費用であり、基礎自治体の基盤をなすものです。区税等の収入の確保を図るためには、収納率の一層の向上に努める必要があります。受益者負担のあり方については、引き続き基本的な考え方にに基づき適正化を図る必要があります。
- ・人員や予算などの限られた行政資源を、効果的・効率的に活用することが、区政運営の基本です。
- ・社会保障・税番号制度を活用した、効果的・効率的な行政サービスの提供の推進が必要です。

目指すまちの姿・状態（目指す区政運営）

行政評価制度による、計画・実行・評価・見直しというサイクルを区政運営にいかすとともに、柔軟性と多様性のある民間活力の公共サービスへの活用、戦略的なITの利活用などを推進することにより、効果的・効率的な区政運営をめざします。

施策の方向性

【行政評価制度の推進】

- ・行政評価制度を日常の仕事に業務マネジメントサイクルとして組み込み、PDCA（計画・実行・評価・見直し）サイクルを着実かつより一層推進していきます。

【指定管理者制度等による民間活力の活用】

- ・区民や地域団体、NPO、事業者など多様な主体が、それぞれの特色や強みをいかした公共サービスの担い手になっており、今後も、積極的に民間の柔軟な発想や専門性をいかし、質の高い行政サービスを提供していくため、区は民間活力の活用を更に進めていきます。

【ITの利活用による効果的・効率的な業務の推進】

- ・機器等の統合と共有による適正かつ効率的なIT運用を図ります。
- ・複雑化・巧妙化する攻撃から区の情報を守るためにウイルス対策やデータバックアップ等によるセキュリティ強化を図ります。
- ・OJTなど研修等によりITに長けた職員人材を育成し、ITスキル・ノウハウを継承しながら、庁内におけるITの利活用を推進します。

【効果的・効率的な区政運営に向けた取り組み】

- ・区税、国民健康保険料、区立住宅使用料等、行政サービスの提供に要する費用の財源については、高い収納率を維持して負担の公平性を確保し、基礎自治体としての自主性・自立性を高めていきます。
- ・受益者負担のあり方については、引き続き基本的な考え方にに基づき適正化を図っていきます。
- ・効果的・効率的な行政運営を推進するために、職員定員の適正化に取り組むとともに、行政評価や実績等に基づく事業の見直しと経費の削減に取り組めます。
- ・マイナンバー制度を活用した、効果的・効率的な行政サービスの提供を推進します。

（行政運営の意思決定サイクルと行政評価の流れ）

